

3次元CADをはじめめる方に役立つ

# 学校の先生の書いた本

この製品について  
書かれた本をご紹介します!



## 3次元CADから始める製図・デザイン【第2版】

著者: 門脇 重道(かどわき しげみち)  
出版社: 森北出版株式会社  
価格: 2,520円(税込)(本体価格 2,400円)

【著者プロフィール】 徳山工業高等専門学校機械電気工学科教授、工学博士 <専攻>技術教育、技術史、環境技術論 <主著書>「Windows CAD製図入門」(実教出版) など

【本の内容紹介】 製図教育として進められるCAD教育を効率的に、かつ意欲を感じさせながら行うためには、実際にCADを使って描きながら、操作方法やコマンドに習熟して行く方法が最も適していると思われます。3次元CADの普及が進む一方、2次元CADの能力も求められる状況の中、2次元から3次元へ、そして2次元に戻る流れで進めることで、両方の能力を養うのが本書の狙いです。3次元といえども、2次元的な描画が基本であり、製図の基本も2次元であることから、まずは2次元的な描画を製図例にそって行い、次に3次元モデルに進みます。そして3次元モデルを描くことの楽しさを味わいつつ、描かれた3次元モデルを3方向から眺めることで3面図が描けることを、実際の操作を伴いながら進め3次元と2次元を関連付けています。そして、携帯電話やハンガーなどの曲面を持つ3次元モデルのデザインまですすめます。

※本書は、Mechanical Desktop 2004の使用を前提に作られています。



## 図解 Inventor 実習

—ゼロからわかる3次元CAD—

2006年12月出版予定

著者: 船倉 一郎(ふなくら いちろう)、堀 桂太郎(ほり けいたろう)  
出版社: 森北出版株式会社  
予定価格: 3,360円(税込)(本体価格 3,200円)

【著者プロフィール】 船倉 一郎: 兵庫県立兵庫工業高等学校電子工学科教諭、Autodesk Inventorなどを指導 <主著書>「入門 ロボット制御のエレクトロニクス」(オーム社)共著など/堀 桂太郎: 国立明石工業高等専門学校電気情報工学科助教 <主著書>「図解PICマイコン実習」「図解VHDL実習」「図解ModelSim実習」「図解LabVIEW実習」(森北出版) など

【本の内容紹介】 本書では、はじめて3次元CADを学ぶ方を対象に、ミッドレンジの代表的な3次元CADであるオートデスク社のInventorを取り上げ、図を多く用いてわかりやすく解説。実際にInventorの操作手順を説明しながら読者がソフトウェアを動かして、学習を進められます。内容は、Inventorの基本的な操作に関する事項に絞り、基本的な考え方、3次元CAD特有の図面の作成方法などについてわかりやすくまとめました。本書の内容をマスターすれば、3次元CADの基本的な機械製図が自在にできるようになります。3次元CADをマスターする最初の一步を踏み出すための入門書としてお役立てください。



## 3D CADで始める造形デザイン

3次元造形デザインの基礎をInventorでマスターする

著者: 深野 暁雄(ふかの あきお)  
出版社: ソフトバンククリエイティブ株式会社  
価格: 3,990円(税込)(本体価格 3,800円)

【著者プロフィール】 神奈川工科大学客員助教授、東京大学・東海大学非常勤講師、NPO Webリッチメディアフォーラム理事長 <主著書>「Web3D自由自在」(ラピュタ)、「パソコンお助け帳」(岩波アクティブ新書)、「デジタルコンテンツ制作入門」(オーム社) など

【本の内容紹介】 3D CADによる設計業務は、今や常識という時代です。3次元で発想し、3次元で造形する、そんなスキルが多く求められています。本書は、3次元で造形するための基本的な考え方から説き起こし、3D CADでモデリングする基本的なノウハウを懇切丁寧に解説。基本的な考え方では、斜め方眼紙を使い、手描きで3次元立体を作図します。これがすべての基本です。基本が理解できれば、あとはCADを操作してモデリングするノウハウを身につける。これが本書の考え方です。まずは、本書で体験してみてください。主な内容は以下の通りです。

「第1章 3次元造形の考え方」「第2章 まずは作ってみる—Inventor 3Dモデリングの基礎」「第3章 3D CADによるモデリングの思考方法」「第4章 スケッチとフィーチャを考える」「第5章 パーツモデリング演習」「第6章 アセンブリモデリング」「第7章 プレゼンテーションへの活用」



## CAD造形作法

プロダクトデザインのデータ作成の基礎(仮題)

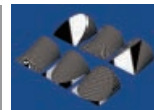
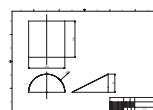
2006年12月出版予定

著者: 皆川 全弘(みながわ まさひろ)、Kenneth M Jones(ケン・ジョーンズ)、吉良 謙(きら けん)  
出版社: 株式会社ポーンデジタル 予定価格: 6,300円(税込)(本体価格 6,000円)

【著者プロフィール】 皆川 全弘: プロダクトデザイナー 武蔵野美術大学講師 / Kenneth M Jones: コンピュータ技術コンサルタント、プロダクトデザイナー 日本インダストリアルデザイン協会、the Association of Computing Machinery (ACM)、電気電子学会(IEEE)会員 / 吉良 謙: かながわデザイン機構会員、日本インダストリアルデザイン協会会員

【本の内容紹介】 立体の認識、立体は立体として考えて造形を行い、それをいかに造形物として構築するかのプロセスをきっちり把握するための参考書。造形のプロやエンジニア、デザイナーを目指す人たちが広く造形作法を認識し、3D CADで造形を行うための入門参考書、教科書となる本を目指して執筆。デザイナーや設計者が3次元造形という視点で、高品質の造形と生産のための共有データをモデリングするためのプロセスを解説しています。プロダクト製品において整合性があり美しい造形とは何かを理解し、3D CADをツールとしてクオリティの高いデータを作るためのモデリング作法とはなにかを理解し実践するための入門書としてご活用ください。

「1章 ものつくりにおけるデジタルツールと品質」「2章 プロダクトデザインにおけるデジタルツールの歴史と将来」「3章 造形の基礎: プロセスと造形コントロール」「4章 データの共有、および効率的利用法」「5章 3D CAD Autodesk Inventorにおけるデザイン操作入門」



【本の内容の一部】  
3面図では同じような表現にはなるが、面の構成と形状はいろいろ考えられる。立体形は2次元図面からスタートさせないで、3次元立体として面の構成から考えたい。

# Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワー X24F  
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号館3F  
TEL: 03-5992-7878 (オートデスク インフォメーション センター)

※Autodesk, AutoCAD, Inventorは、米国Autodesk, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名、ブランド名および商品名は、各社の商標または登録商標です。※記載事項は、予告なく変更することがございます。予めご了承ください。©2006 Autodesk, Inc. All rights reserved.

EDU008-0609(SC)